



自治体を越えた地域のチカラ！

～練馬区と豊島区の明るい選挙推進委員～

初の試み！

タッグを組んで衆議院議員補欠選挙をPR (事前のお知らせ)

日時

10月12日(水) 午前11時～(小雨決行、荒天中止)

配布場所

池袋駅東口付近

練馬区選挙管理委員会は、豊島区選挙管理委員会とタッグを組んで、衆議院東京都第10区選出議員補欠選挙をPRする。

12日(水)午前11時から池袋駅東口付近で、両区の明るい選挙推進委員約20名が、それぞれの区のマスコットキャラを掲載したポケットティッシュを配布する。

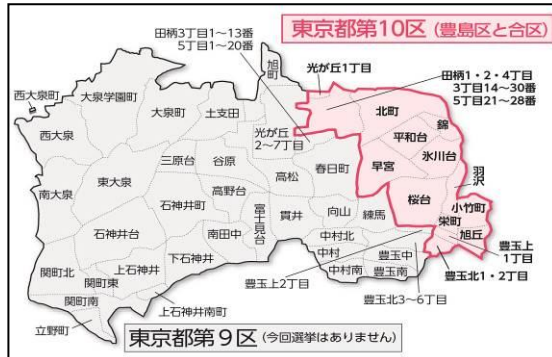
ポケットティッシュの間紙の裏面は、一目で選挙の対象範囲がわかるよう工夫されている。



【コラボレーションのキッカケ】

今回のコラボレーションは、練馬区の明るい選挙推進委員からの「今回は10区が対象範囲なので、豊島区と一緒に何か啓発活動ができないか」という一言がキッカケ。

10月23日の衆議院議員補欠選挙の舞台となる東京都第10区の範囲は、豊島区全域と、練馬区の東側の一部。豊島区民のみならず10区の練馬区民への啓発にも最適な場所として、東上線や有楽町線、西武池袋線がつながる池袋駅付近が候補となった。



練馬区の選挙区の範囲

【参考】明るい選挙推進委員(通称：めいすいさん)について

明るい選挙推進委員(通称：めいすいさん)とは、都と区市町村の明るい選挙推進協議会から委嘱されたボランティア。都と区市町村の明るい選挙推進協議会や選挙管理委員会の事業を、サポートしている。現在、都内では約4,600人。練馬区では、地域ごとに11ブロックに分かれ、137人のめいすいさんが活動している。

今回のように選挙時に街頭で啓発活動を行うほか、町内会、自治会等で政治や選挙について話し合い活動を行ったり、練馬まつり等のイベントでPR活動を行っている。